

日程 平成 30 年 12 月 8～9 日 (西日本) 六甲全山縦走

12/8 塩屋駅ーおらが茶屋ー横尾山ー馬の背ー高取山ー菊水山ー大龍寺ー市ヶ原ー新神戸駅

撮影者 飯塚



001 縦走路最西地

まだ薄暗い早朝の塩屋駅よりスタート。住宅地を抜けて程なく朝日に映えた瀬戸内海に架かる明石海峡大橋や大きい淡路島が、ロングトレイルの背を押してくれる。



002 六甲山塊

瀬戸内海国立公園の区域とあって、海が右手に大きく広がり、神戸市街地のすぐ裏手に東西に伸びた山塊を見ながら進む。



003 須磨アルプス

素晴らしい眺望のピークと住宅街の繰り返しで、変化のある飽きないルート。極みはアルプスの馬の背、慎重に通過します。



004 菊水山

鶴越駅より地元帰省中の会員がゲスト参加でガイド役を。今日一番の登りを詰めて、広い山頂にて集合写真。



005 夜景

長い一日目の終着地点、日没が早い時期なので布引の滝展望台よりの神戸の夜景を見る事ができ大感激です。



001 六甲全山縦走 2 日目

昨日到着した大龍寺が2日目のスタートです。
気温 0 度の寒い朝のスタートはまだ薄暗い。
今日も長い縦走路 覚悟して頑張ろう！

002 摩耶山頂

稲妻坂と呼ばれる全縦走路の中でもきついと評判の
天狗道を登り標高 698.6m 三等三角点の摩耶山頂。



003 摩耶山 掬星台(690m)

三等三角点の場所から数百メートルのところが
掬星台という展望広場日本三大夜景の一つで雄
大な神戸のパノラマが見渡せる。

004 400 段の階段・岩場・繰返す登降・舗道歩き

いつしか宝塚に変わっていく標識！



005 六甲全縦走路 走破！ 笑顔のゴール！ 長い長い・手強い・楽しい・感動の56kでした。



クマササにかかる雪



神戸色一杯のマンホール

